

# 第33回 「水の週間」シンポジウム

## 《テーマ》 「都市近郊農業と施設の保全」

**講師**  
 宮崎 敏行氏 東海農政局木曾川水系土地改良調査管理事務所長  
 「農業水利施設の保全に向けた取り組み」

竹谷 裕之氏 名古屋大学 名誉教授  
 「都市近郊農業と土地改良区関係者がやるべきこと」

日 時：平成23年8月4日（木）10：00～12：00  
 場 所：小牧市公民館 講堂  
 小牧市小牧二丁目107番地  
 主 催：木津用水水管理対策協議会  
 連絡先：木津用水水管理対策協議会事務局  
 電話 0568-72-3911

会場地図



【編集発行】  
 農林水産省東海農政局  
 新濃尾農地防災事業所  
 2011年7月 第43号

# リフレッシュ濃尾用水

## Topics!

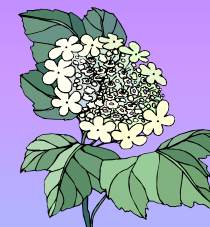
- ★「第15回 正木町あじさい祭り&ウォーク」に参加しました。
- ★稲沢北小学校と共同で「田んぼの環境学習会」を行いました。
- ★エコきず調査隊の「田んぼの環境学習会」に参加しました。
- ★第33回「水の週間」シンポジウムが開催されます。
- ★「農産業村の六次産業化」とは何？

## 第15回「あじさい祭り&ウォーク」に参加しました

6月12日（日）、正木コミュニティセンター駐車場（羽島市）において、第15回「あじさい祭り&ウォーク」が開催されました。

この行事は、正木町文化芸能振興会が毎年継続して開催しており、参加された地域の皆さん約300名は、地域民謡（正木音頭）を楽しみ、農業用水路沿い約2kmを散策して、用水路沿いに植えられた7色のあじさいを鑑賞していました。

また、農業用水路を管理する水土里ネット羽島用水及び事業所では、会場にテナントを設置して、用水路沿線の都市化、水質汚濁に伴うパイプライン化の必要性、用水路上部の環境美化に関すること、美味しいお米には綺麗な水が必要であること、に関する冊子やパネルを展示して、用水路の歴史、役割、将来について説明しました。



## 教えて!のーいんQ&A

皆さまからの質問にお答えしています。

### 「農山漁村の6次産業化」とは何？

農山漁村には、その地域の特色ある農林水産物やバイオマス、土地等の基盤資源、自然エネルギーなど、長い歴史の中で培ってきた貴重な資源がたくさんあります。

「農山漁村の6次産業化」は、こうした資源を有効に活用して、1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業の融合を図り、農林水産物等に新たな付加価値を生み出し、農山漁村における所得の向上、収益性の改善、雇用の確保に結びつけることによって、農林漁業の発展と農山漁村の活性化に寄与するものです。

### 6次産業化の推進に関する総合相談窓口

農林漁業者の皆様が6次産業化に取り組むに当たっての相談やきめ細かなサポートを行うため、「6次産業化の推進に関する総合相談窓口」(経営や技術の専門家の紹介、補助事業や融資の紹介等経営発展を実現するための様々なサポートを行うための相談窓口)を下記のとおり設置しています。

窓口担当部署：東海農政局生産経営流通部食品課  
 所在地：〒460-8516 名古屋市中区三の丸1-2-2  
 電話番号：052-746-1215

## 編集・発行

リフレッシュ濃尾用水・編集事務局  
<http://www.maff.go.jp/tokai/seibi/kensetu/sinnoubi/index.html>  
 紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所（しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ）  
 〒491-0903 愛知県一宮市八幡5丁目1番14号  
 TEL0586-47-7720 FAX0586-47-6851

犬山支所（いぬやまししょ）  
 〒484-0085 愛知県犬山市大字犬山字西古券地先  
 TEL0568-62-6201 FAX0568-62-6270

関連情報 農林水産省<http://www.maff.go.jp/> 東海農政局<http://www.maff.go.jp/tokai/index.html>

# 稲沢北小学校と共同で「田んぼの環境学習会」を行いました。

7月5日(火曜日)、稲沢市立稲沢北小学校周辺の水田において、宮田用水土地改良区が「田んぼの環境学習会」を開催し、小学校5年生の皆さん約60名が参加しました。

当日、児童たちは、夏雲が広がる空の下、元気に田んぼの環境について学習しました。

まず、最初に田んぼの水温、水質(パックテストによりPHやCOD)を測定し、その後「タモ網」、「カゴ網」、「定置網」を使用して、カエル魚水生昆虫を捕まえ、種類や大きさを測定していました。

捕獲された生き物の中には、絶滅危惧種であるメダカをはじめ、カエル、フナ、ザリガニなどいろいろな生き物が確認でき、都市近郊地域でも、生物の多様性を実感していました。



水温・水質調査中



タモ網により捕獲中



ザリガニ



定置網の引き上げ



カエル



カゴ網の引き上げ



フナ

# エコきっず調査隊の「田んぼの環境学習会」に参加しました。

7月9日(土曜日)、宮田用水土地改良とエコきっず調査隊(あま広域環境学習グループ児童50名)による田んぼの環境学習会が、あま市二ツ寺親水公園付近の水路や田んぼで開催されました。

当日は、猛暑の中、宮田用水土地改良区職員と一緒に児童らが田んぼの水をパックテスト(pH、COD)により水質を測定しました。

その後、タモ網、カゴ網、定置網を使って、田んぼや農業水路に生息するカエル、ナマズ、ドジョウ、ザリガニなどを捕獲して、体長を測定していました。

最後は、みんなでパネルにカプセルをはめ込み「ガンパロウ! 日本」の文字を作成して、記念撮影を「パチリッ!」。農業用水や水田が有する素晴らしい環境を身近に学習できた一日となりました。



タモ網により捕獲



「ナマズ」を捕獲



記念撮影を「パチリッ!」

新濃尾農地防災事業所では、用水路などの農業水利施設の改修工事を実施しています。今年度の改修工事は、下の地図に示す区間を予定しています。既に着工している区間もありますが、工事は主に9月から翌年3月にかけて実施する予定です。

## 主な工事予定(宮田導水路)

1号サイホン建設工事	2,042m
草井工区側水路整備工事	647m
宮田江南工区その4工事	234m
宮田工区側水路整備工事	380m



その他機械設備・管理用道路工事等予定しています。

周辺地域の都市化・混住化の進行に伴い、宮田導水路への家庭雑排水等の流入・ゴミ投棄により農業用水の水質が悪化してきました。このため、用水路の暗渠化により用水と排水を分離し、農業用水の水質改善を図るとともに水管理システムの改修を行います。

